

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。		
			優	やや	普通	やや	劣				
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0				
評価細目											
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 契約図書に基づき、実施体制を含む業務計画書等が期限までに提出された。 ☐ 提出された実施体制は、業務を適切に遂行できるような構成及び人員配置となっていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。		
	管理技術者の能力	管理技術者としての責務	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した。 ☐ 業務全体について、必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 ☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ業務を統轄した。 ☐ 打合せ時などで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に配下の担当者を統率した。 ☐ 発注者に業務上必要な説明を行った。 ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた。		
	主任担当者の能力	担当技術者の役割	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.75) =2⇒『やや劣』(得点率-0.5) =3⇒『やや劣』(得点率-0.25) =4⇒『普通』(得点率±0) =5⇒『やや優』(得点率0.25) =6⇒『やや優』(得点率0.5) =7⇒『やや優』(得点率0.75) =8⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 担当分野に関して、他の分野との調整が適切に行われ、十分な成果が得られた。 ☐ 担当分野について、必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるような工程管理を行った。 ☐ 打合せ等に参加し、状況を把握しつつ担当業務を行った。 ☐ 打合せなどで自ら発言・提案を行うなどして、積極的に業務を行った。 ☐ 発注者に業務上必要な説明を行った。 ☐ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた。		
小 計			／								
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 途中成果物は、理解しうる表現で最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現されていた。 ☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった。 ☐ ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた。		
	調整及び説明 対応の迅速性	調整及び説明 対応の迅速性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応がなされた。 ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項に関する対応が迅速に行われた。 ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に沿ったものであった。 ☐ 打合せの結果や、発注者からの指示・協議事項への対応は、発注者の意図に十分応えるものであった。		
	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 与条件や必要な項目についての検討がなされた。 ☐ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった。 ☐ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた。 ☐ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた。		
	小 計		／								
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。		
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件 要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						※評価しない		
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 設計と条件、要望等に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。		
小 計			／								
合 計			／								
評 定 点			／					=			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		評価細目
業務実施体制	実施体制 自主管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた
業務実施能力	小 計		／						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する 評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた
	途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
	調整及び説明 対応の迅速性	指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						※評価しない
	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 説明資料が準備されていた ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。						得点	評価細目		
			配点	得点率								
				優	やや	普通	やや	劣				
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0				
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた		
		仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた		
		施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 施工方法、仮設計図等に関する一般的な知識を有していた ☐ 施工方法、仮設計図等の選択に、上記の知識が活かされていた ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた		
										※評価しない		
		創意工夫 積極的な提案		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 発注者の求めに応じて、成果品のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果品のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた ☐ 提案内容が採用させることによって、成果品のレベルが著しく向上した		
										※評価しない		
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った		
	小 計			／								
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた		
		成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。		
										※評価しない		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった		
		要望 コスト		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた		
	小 計			／								
合 計				／								
評 定 点				／					=			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。	
			優	やや	普通	やや	劣			
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		評価細目	
業務実施体制	実施体制 自主管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。	
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。	
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。	
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。	
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。	
業務実施能力	主任担当者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。	
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。	
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						※評価しない	
	小 計		／							
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。	
		途中成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
		指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。	
		設計提案等の説明 (プレゼンテーション)	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 説明資料が準備されていた。 ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。 ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。 ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。							
		配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた。
		仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた。 ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。 ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。
		施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。 ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。
		※評価しない							
		創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 発注者の求めに応じて、成果品のレベルを向上させるための提案を行った ☐ 成果品のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。 ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた。 ☐ 提案内容が採用させることによって、成果品のレベルが著しく向上した。
		※評価しない							
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。 ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。 ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った。 ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。
	小 計		／						
	業務目的の達成度	業務目的の達成度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
		※評価しない							
		課題への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
	小 計		／						
合 計			／						
評 定 点			／					=	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。		
			得点率								
			優	やや	普通	やや	劣				
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		評価細目		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担任業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。		
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。		
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。		
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。		
	主任担当者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。		
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。		
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。		
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。		
	小 計		／								

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優	やや	普通	やや	劣			
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。	
		途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
		指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。	
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた。	
		仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた。 ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。 ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
		施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。 ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
	小 計			／							
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。	
		小 計		／							
合 計				／							
評 定 点				／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		評価細目
業務実施能力	業務実施体制		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
	他分野との調整		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
小 計			／						
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。
	途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。
	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
	指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ ※評価しない ☐ 説明資料が準備されていた。 ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。 ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。 ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。							
		配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた。
		仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた。 ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。 ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。
		施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。 ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。
		※評価しない							
		創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 発注者の求めに応じて、成果品のレベルを向上させるための提案を行った。 ☐ 成果品のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。 ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた。 ☐ 提案内容が採用させることによって、成果品のレベルが著しく向上した。
		※評価しない							
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。 ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。 ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った。 ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。
	小 計		／						
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
	課題への対応	※評価しない							
		物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
	小 計		／						
合 計			／						
評 定 点			／					=	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。		
			得点率								
			優	やや	普通	やや	劣				
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		評価細目		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担任業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。		
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。		
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。		
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。		
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。		
	主任担当者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。		
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。		
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。		
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。		
	小 計		／								

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優	やや	普通	やや	劣			
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。	
		途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
		指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。	
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた。	
		仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた。 ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。 ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
		施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。 ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
	小 計			／							
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。	
		小 計		／							
合 計				／							
評 定 点				／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		評価細目
業務実施体制	実施体制 自主管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
	業務の全体把握		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
	工程管理		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
	取組姿勢 責任感の強さ		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。
	説明力 (プレゼンテーション力) 協調性		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。
業務実施能力	小 計		／						
	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する 評価	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)はなかった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんどなかった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ的確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。
									※評価しない
	設計提案等の説明 (プレゼンテーション)		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 説明資料が準備されていた。 ☐ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった。 ☐ 提案の趣旨や内容が理解しうる説明であった。 ☐ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった。
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。							
		配点	得点率					得点	評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映 (設計提案)	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた。
		仕様書 基準類の理解	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた。 ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。 ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。
		施工に関する 一般的な知識	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。 ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。
		※評価しない							
		創意工夫 積極的な提案	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 発注者の求めに応じて、成果品のレベルを向上させるための提案を行った。 ☐ 成果品のレベルを向上させるための提案が積極的に行われた。 ☐ 業務の目的、内容に沿った提案がなされた。 ☐ 提案内容が採用させることによって、成果品のレベルが著しく向上した。
		※評価しない							
		専門的な知識、法令等の 理解 特定行政庁等との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等を十分に理解していた。 ☐ 設計提案等に必要となる専門的な知識や法令等が、提案内容に十分活かされていた。 ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を行った。 ☐ 特定行政庁等の関係者との調整を円滑かつ適切に行った。
	小 計		／						
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。
	課題への対応	※評価しない							
		物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。
		要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)	得点率					☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。
	小 計		／						
合 計			／						
評 定 点			／					=	

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。 評価細目
			優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務実施能力	業務実施体制	実施体制 自主管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 業務履行当初において、各業務分担任業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた。 ☐ 配置された人員は業務を効率的あるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた。 ☐ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた。 ☐ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた。
	管理技術者の能力 (業務全体に関する評価)	業務の全体把握	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 業務の目的及び内容を把握していた。 ☐ 業務の目的及び内容に沿った適切な方針を提示した。 ☐ 業務の実施状況を把握していた。 ☐ 業務の実施状況に応じて、適時に適切な方針を提示した。
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 当初提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった。 ☐ 必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ時の発言や提案が積極的になされた。 ☐ 業務を統轄した。 ☐ 強い責任感を持って、主体的に業務を統轄した。
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 業務の実施方針等に対する説明がなされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
	主任担当者の能力 (担当分野に関する評価)	他分野との調整	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 担当分野に関して、他の分野との調整を図った。 ☐ 他の分野との調整はすみやかに行われた。 ☐ 他の分野との調整の結果、業務上の対応が図られた。 ☐ 他の分野との調整の結果、的確で十分な対応が図られた。
		工程管理	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 当初提出された業務工程表(分野別)には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた。 ☐ 当初提出された業務工程表(分野別)の計画内容には妥当性があった。 ☐ 担当分野について必要な工程管理を行った。 ☐ 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える工程管理を行った。
		取組姿勢 責任感の強さ	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せ等に参加した。 ☐ 打合せ等において、発言や提案が積極的になされた。 ☐ 担当分野の成果品の取りまとめを行った。 ☐ 成果品の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた。
		説明力 (プレゼンテーション力) 協調性	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 分野別の業務の実施方針等に対する説明がされた。 ☐ 説明された実施方針等は、わかりやすく、適切な内容であった。 ☐ 発注者の意図を理解する姿勢が見られた。 ☐ 発注者の意図を理解し、関係者と協調して業務を履行した。
	小 計		／						

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
				優	やや	普通	やや	劣			
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務の実施状況	業務履行中の説明資料 (途中成果物)に関する評価	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 途中成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 途中成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 途中成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。	
		途中成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無かった。 ☐ ミスは簡易に修正出来る軽微なもののみであった、又はほとんど無かった。 ☐ 途中成果品は概ね業務の目的、内容に沿ったものであった。 ☐ 途中成果品は発注者の意図が十分反映されていた。	
	調整及び説明 対応の迅速性	打合せ内容の理解、記録		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せごとに打合せ記録簿が作成された。 ☐ 打合せ記録簿は、迅速かつ確に作成された。 ☐ 打合せ後に対応(追加資料送付、進行状況連絡等)が図られた。 ☐ 打合せ後の対応は、的確かつ十分に行われた。	
		指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応がなされた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対して、対応は迅速に行われた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に沿ったものであった。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に関する対応の内容は、その意図に十分応えるものであった。	
業務の実施状況	与条件の理解 業務への反映	設計と条件の理解 円滑な業務執行 技術的検討		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 当初の与条件を含め、業務の各段階で必要な情報の収集が図られていた。 ☐ 与条件等の情報が理解・分析され、業務の履行に活かされていた。 ☐ 業務の各段階で必要な検討がなされていた。 ☐ 検討内容は、業務の目的、内容に沿った、発注者の意図に応えるものとなっていた。	
		仕様書 基準類の理解		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 工事標準仕様書や各種基準、基本法令等(以下、「標準仕様書等」という。)を概ね理解していた。 ☐ 発注者側の指導が必要ないほど、標準仕様書等を十分に理解していた。 ☐ 実施方針や検討成果は、標準仕様書等に概ね沿った内容となっていた。 ☐ 実施方針や検討成果は、発注者の指導が必要ないほど標準仕様書等を踏まえた内容となっていた。	
		施工に関する 一般的な知識		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 施工方法、仮設計画等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 施工方法、仮設計画等の選択に、上記の知識が活かされていた。 ☐ 材料、機器等に関する一般的な知識を有していた。 ☐ 材料、機器等の選択に、上記の知識が活かされていた。	
	小 計			／							
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすい表現が工夫されていた。	
		小 計		／							
合 計				／							
評 定 点				／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。
				優	やや	普通	やや	劣		評価細目
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0		
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率		☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ----- ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。					
		成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率		☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。					
		資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率		☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。 ☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。 ----- ☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。					
	課題への対応				※評価しない					
	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率		☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。						
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率		☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。						
合 計			／							
評 定 点			／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。		
				優 やや 普通 やや 劣						評価細目		
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0				
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ----- ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。		
		成果物の内容		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。 ☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。 ----- ☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。 ☐ 成果品の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた。		
		資料等の整理 指示、協議事項への対応		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。 ☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。 ----- ☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。		
										※評価しない		
	課題への対応	物理的条件 社会的条件		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ----- ☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。		
		要望 コスト		評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。 ☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。 ----- ☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。 ☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。		
合 計				／								
評 定 点				／					=			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得 点 率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。	
				優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得 点 率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。		
									☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。		
	業務目的の達成度	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得 点 率						☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。		
									☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。		
合 計			／						☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。		
評 定 点			／					=	☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。		
									☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。		
									☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。	
				優 1.0	やや 0.5	普通 0	やや -0.5	劣 -1.0		評価細目	
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。			
								☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。			
								☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。			
	成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。			
								☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。			
								☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。			
	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。			
								☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。			
								☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。			
								☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。			
							※評価しない				
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。			
								☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。			
									☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。		
☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。											
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。			
								☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。			
								☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。			
							☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。				
合 計				／							
評 定 点				／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得 点 率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。	
				優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。		
			得 点 率						☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。		
	業務目的の達成度	資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1)						☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。		
			得 点 率						☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。		
合 計			／								
評 定 点			／					=			

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点	配点	得点率					得点	※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。	
				優	やや	普通	やや	劣		評価細目	
				1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。			
								☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。			
								☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。			
	成果物の内容	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率						☐ 成果品の内容は、妥当なコストで、契約図書に示された所要性能を満たしていた。			
								☐ 成果品の内容は、発注意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化や利用上の使い勝手に配慮されたものであった。			
								☐ 成果品の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた。			
資料等の整理 指示、協議事項への対応	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率							☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。			
								☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。			
								☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。			
									☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。		
※評価しない											
課題への対応	物理的条件 社会的条件	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率							☐ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。		
									☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。		
	要望 コスト	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) 得点率								☐ 敷地周辺への配慮、ユニバーサルデザインへの対応等の社会的与条件・制約条件に対する解決策に創意工夫が見られた。	
☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。											
									☐ 利用者の要望に対する解決策に創意工夫が見られた。		
									☐ 採用された創意工夫は、発注意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった。		
									☐ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた。		
									☐ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた。		
合 計				／							
評 定 点				／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。

評価項目		評価の視点						※該当する評価項目の『□』にチェック入れる。		
			配点	得点率					得点	評価細目
				優	やや	普通	やや	劣		
			1.0	0.5	0	-0.5	-1.0			
業務目的の達成度	業務目的の達成度	記載の程度	評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 成果品には審査できる最低限の記載(書き込み)があった。 ☐ 成果品には十分な記載(書き込み)があった。 ----- ☐ 成果品の内容が理解しうる表現であった。 ☐ 成果品は内容が理解しやすいよう表現が工夫されていた。	
			評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) ----- 得点率						☐ 打合せ記録簿等の必要な書類が揃っていた。 ☐ 打合せ記録簿等の内容は理解しやすいよう表現が工夫されていた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応が図られていた。 ☐ 発注者からの指示・協議事項に対する対応は迅速で、内容は的確なものであった。	
	合 計		／							
	評 定 点		／					=		

※各評価細目は、2細目ずつの組合せとなっており、下段をチェックする場合は上段もチェックする必要がある。下段のみチェックしようとすると、ERRORが出る。